

### 市庁舎事務室内の備品等 転倒防止措置の取組は

#### 消防計画の見直しの中で 転倒・落下防止等に努めていく

村木 茂議員(市政) 本市の各施設では、建物の耐震工事が進められており、市民の安心・安全を守る上で、大変喜ばしいことと思う。

一方、地震の際は室内の家具等の転倒による被害が多い



▲地区図書館での転倒防止措置

市庁舎へは、ロビー等にある自動販売機等の転倒防止措置を施しているが、事務室内の備品類の転倒防止措置は十分とは言えない部分がある。

議員 職員が集まる市庁舎の事務室の備品類などに対しては、転倒防止措置を万全にする

### 施設での補聴システムについて 周知の現状は

#### 不十分であるため主催者等へ 周知を徹底していく

赤野 秀二議員(共産) 耳の不自由な方から、講演会等で内容がうまく聞き取れなくて困るなどの声が寄せられる。

これに対し、音声の伝達に、赤外線等を利用した補聴システムがあるが、市の認識を聞きたい。また、利用できる施設は。

福祉保健部長 聞こえの個人差を軽減し、バリアフリー化に効果的と認識している。

同システムは、府中の森芸術劇場とルミエール府中に設置しており、利用は無料である。

議員 催し等の主催者や利用者へ案内が不十分であるため、システムの利用がないと思う。利用者に催し等を楽しめる環境を提供するため、周知を徹底すべきと考えるが、現状はどうか。

### 京王線多磨霊園・武蔵野台駅 駅名変更への市の対応は

#### 引き続き鉄道事業者に 要請していく

鈴木 錦治議員(市政) 橋上駅舎化工事が進む京王線東府中・多磨霊園・武蔵野台駅は、隣接する各町の玄関となる重要な拠点であり、また、住民生活に密着した拠点でもある。

その拠点となる駅を中心として、道路整備など駅周辺のまちづくりを進めていく必要があると思うが、これまでどのような整備等がなされてきたか聞きたい。

また、現在、新小金井街道の整備を都が進めている。これにより、地域の骨格となる幹線道路網の整備が整いつつある状況である。

議員 多磨霊園・武蔵野台駅の駅名について、変更の要望が地元住民



▲多磨霊園駅改札付近

### 晴見町地区のまちづくり 周辺整備の今後は

#### 地域住民と協働し 地区計画への移行を目指していく

遠田 宗雄議員(公明) 「晴見町地区まちづくり誘導計画(案)」で、晴見町1・2丁目がまちづくり誘導地区の指定候補に選ばれた理由は、

市庁舎、商店街、大規模公的施設等があり、今後の土地利用の転換の際にも、良好な住環境を維持していく必要があることから、指定候補地区とした。

議員 同地区内にある法務省矯正研修所、国連アジア極東犯罪防止研修所等の昭島市への移転計画があると聞くが、移転後の跡地利用を含め、晴見町地区周辺整備の今後を開きたい。



▲国連アジア極東犯罪防止研修所

### 公立学校の学区見直し 説明会参加者の意見を 市はどう受け止めるか

#### 意見を参考に 検討協議会で更に検討していく

稲津 憲護議員(市友) 本市では公立学校の学区の見直しが進められており、保護者や地域の住民等へは説明会が行われているが、説明会で行われた参加者からの意見を市はどう受け止めているのか。

教育長 様々な意見はどれもが貴重な意見と認識している。

説明会等で提示をした学区の見直しは案であるので、今後、参加者から出された意見を参考に、「学区見直し検討協議会」で更に検討していきたい。

議員 第十中学校に通学していた西原町の生徒たちが第七中学校の学区になるのは、通学距離・時間の負担の面などから矛盾が生じると思うが、今後、市はどのように対応する考えか。

教育部長 現在、開催している説明会の中で疑問点や意見等をいただきながら、できる限り保護者等の理解を得られるような見直し案を検討していきたい。

他府中市の財源不足問題と対策について